

医療的ケア児の地域支援体制構築に係る
担当者合同会議

福井県の学校における医療的ケア
実施体制充実のための取組み

平成30年10月3日（水）
福井県教育委員会



1. 福井県の状況（特別支援学校等）



（1）特別支援学校（10校／県立11校）

① 医療的ケア児の在籍状況（H30.5.調査）

（通学生）

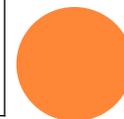
	障害種 計	肢体不自由 病弱 (病院併設)	肢体不自由	肢体不自由 知的障害 病弱	知的 障害	視覚 障害	聴覚 障害
実施校数	10	1	1	4	2	1	1
実施人数	45	13	8	20	2	1	1
看護師 配置人数	13	4	2	4	1	1	1

（訪問教育） 19人（病院：14人、在宅：5人）



② 医療的ケアの内容（通学生）

栄養					呼吸							排泄	その他	
経管栄養					吸引									
鼻腔留置の管から	胃ろう	腸ろう	口腔ネラトン		経鼻咽頭 エアウェイ内吸引	経鼻咽頭 より	気管カニューレ	ネブライザー等 による薬液吸入						
9	21	0	0	0	33	18	4	11	6	13	3	5	9	



(2) 小・中学校（小学校：2校）

① 医療的ケア児の在籍状況（H30.5.調査）

	計	通常の学級	特別支援学級
実施校数	2	2	0
実施人数	2	2	0
看護師配置人数	2	2	0

② 医療的ケアの内容

- 気管カニューレ奥からの喀痰吸引
- 導尿



(3) 課題

- 人工呼吸器の管理等の高度な医療的ケア実施に対する看護師や教員の不安、専門的知識・技能の確保
- 保護者の付添負担

【学校看護師の意識調査より】

Q. ふだんの業務の中で課題と感じていることは？

- A. ◆ 医ケア児の重度化、ケアの高度化への対応
- ◆ 専門性の確保
 - ◆ ケア実施の判断、緊急時対応の体制
 - ◆ 教員、医療・福祉との情報共有、連携

【管理職・教員、看護師への意識調査】

(巡回指導、研修実施後の12月に調査予定)



2. 福井県の取組み



(H30年度) 文部科学省事業の活用
「学校における医療的ケア実施体制構築事業」

◎ 医療・福祉機関との定期的な連携体制の構築

校内支援体制の充実

- ・ 看護師・教員の相談体制、専門性の向上
- ・ 緊急時及び卒業後の支援体制 等

◎ 『医療的ケア実施ガイドライン』の策定

県内学校における指針、活用

- ・ 高度な医療的ケアに対応したチェックリスト作成

(具体的な取組み)

◆医療的ケア指導医の委嘱

- 巡回指導

- …ケア実施場面の観察、指導・助言

- 教員研修 (特定行為業務従事者含む)

- …講義 等

- 看護師研修

- …気管カニューレ再挿入の講義・演習 等

- 校内検討委員会、個別ケース会議

- …保護者、医療・福祉機関の出席

- …緊急時および卒業後の支援体制に関する役割分担



◆医療・看護・福祉機関による校内研修



◆学校における医療的ケア運営協議会

(構成・・・医療・法曹・看護・福祉・保護者・学校・行政)

• 学校における課題の検証

- ・・・人工呼吸器の管理等を含む高度な医療的ケアに対応した受入体制の検証
- ・・・緊急時の対応、連携体制の構築
- ・・・ヒヤリハット事例の検証、情報共有

• 『ガイドライン』の策定

- ・・・高度な医療的ケアに対応した実施マニュアル作成

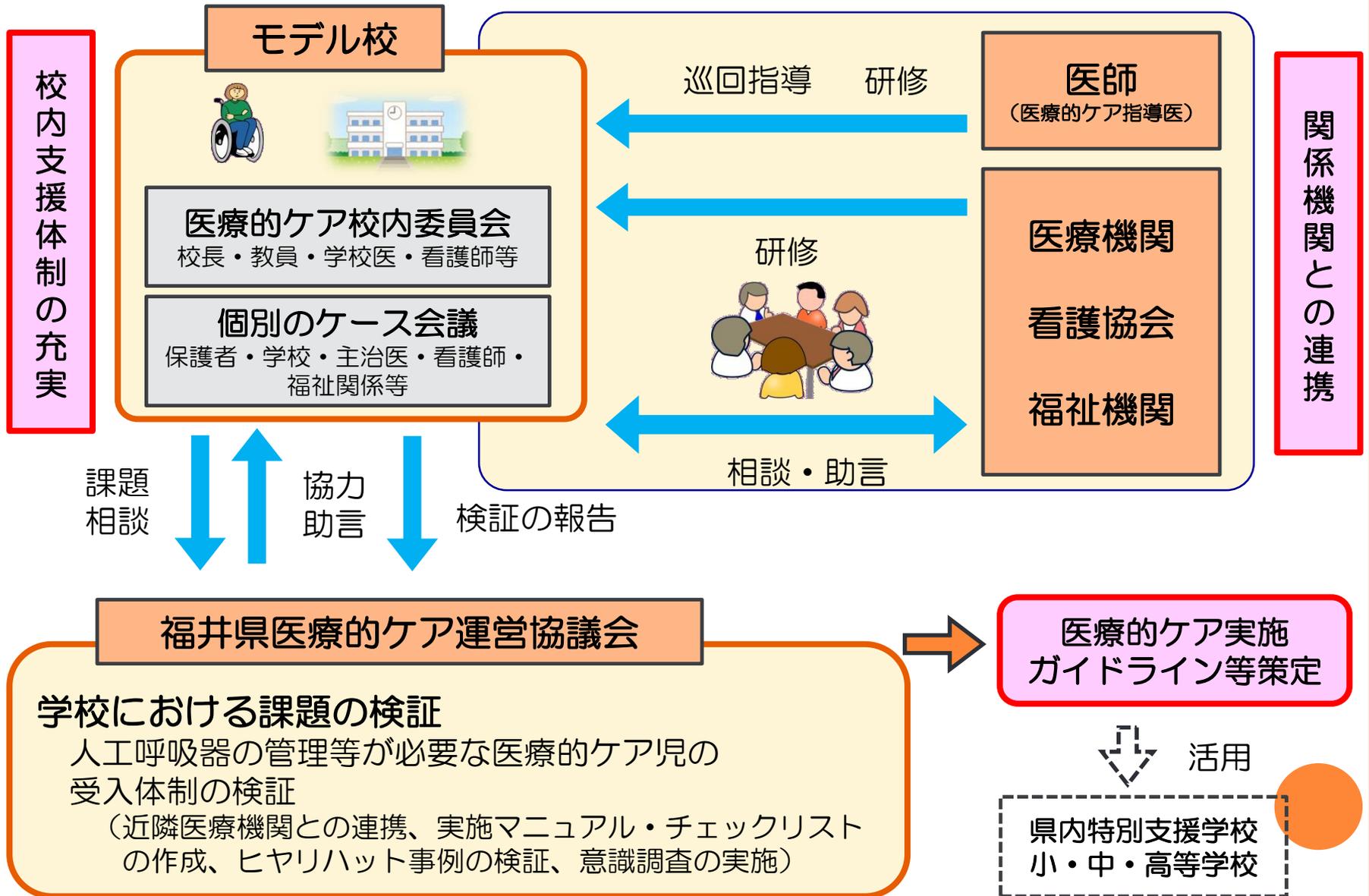
◆教員・看護師等への意識調査

◆取組事例・事業成果の報告会、情報共有

◆先進地域・先進校の視察、情報収集



福井県における高度な医療的ケアへの対応のための体制整備



3. 小児在宅医療の連携体制の構築



『医療的ケア児の支援に関する保健、医療、福祉、教育等の連携の一層の推進について』

(H28.6.3 付け厚生労働省医政局長ほか連携通知)



「福井県小児在宅医療推進協議会」 設置

(H30年度の予定)

- 医療的ケア児の実態調査
- 研修（医師向け、支援者・コーディネーター養成）
- モデル地区の指定



御静聴あり
がとうござ
いました。



福井に
きねのお。

福井しあわせ元気国体 2018

第73回 国民体育大会 織りなそう 力と技と美しさ

平成30年(2018年) 9月29日㊦～10月9日㊧

福井しあわせ元気大会 2018

第18回 全国障害者スポーツ大会 織りなそう 力と技と美しさ

平成30年(2018年) 10月13日㊦～10月15日㊧